



(2025年11月末現在)

出所:S&P Dow Jones Indices LLCの情報、ブルームバーグのデータをもとにりそなアセットマネジメントが作成。

投資リスク

当ファンドの基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けますが、**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。**当ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重にご判断くださいますようお願いいたします。

◆市場リスク(株価変動リスク、為替変動リスク)◆信用リスク◆流動性リスク◆カントリーリスク

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費用

お客さまに直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	購入価額に 上限2.2%(税抜2.0%) を乗じて得た金額となります。詳しくは販売会社にご確認ください。
信託財産留保額	ありません。

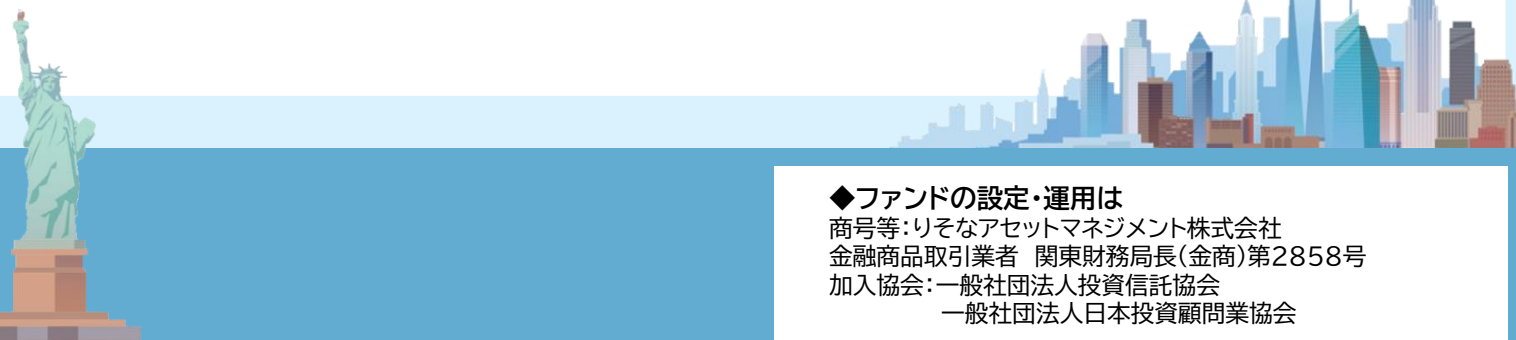
お客さまに信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に対して、 年率0.55%(税抜0.5%) を乗じて得た額とし、各ファンドの計算期間を通じて毎日、費用として計上されます。
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買にかかる売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税および信託事務の処理に必要な費用等(これらの消費税等相当額を含みます。)は、その都度(監査費用は日々)ファンドが負担します。これらその他の費用・手数料は、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

※ 上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、これら費用を表示することができません。
 ※ 上記の手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。
 ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

【当資料についての留意事項】

当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が作成した販売補助資料です。お申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)および一体としてお渡しの「目論見書補完書面」等を販売会社よりお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。○投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。○運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。○投資信託は預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社以外でご購入された場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。○投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。○当資料は、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。○運用実績および市場環境の分析等の記載内容は過去の実績および将来の予測であり、将来の運用成果および市場環境等を示唆・保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により、運用方針が変更される場合があります。○当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。○当資料の記載内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。



◆ファンドの設定・運用は
 商号等:りそなアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2858号
 加入協会:一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

販売補助資料

2025年12月



りそな米国株式配当貴族インデックス (年1回決算型)/(年4回決算型)販売補助資料

追加型投信/海外/株式/インデックス型

「S&P500配当貴族指数の 何がすごいの!？」

はい、ど～も～。
 当資料では、みなさん気になっているであろうS&P500配当貴族指数の魅力の説明するヨ!



正直言うとさ。
 S&P500指数の方が足元のパフォーマンスいいわけよ。
 配当貴族指数の魅力って何?

ならばその魅力、語って進ぜよう。
 まずは2つ指数の特徴を説明するヨ!



S&P500指数とは

- ・ ニューヨーク証券取引所とナスダックに上場している全銘柄から選定された米国を代表する約500銘柄で構成
- ・ **米国株式市場の時価総額の約80%をカバー**
- ・ 半導体やソフトウェア・サービスといったIT関連の業種の割合が多い
- ・ 算出方法は時価総額加重平均方式。アップルやマイクロソフトといった**時価総額の大きい銘柄(大型株)の株価変動の影響を受けやすい**

S&P500配当貴族指数とは

- ・ S&P500指数構成銘柄のうち、25年以上連続で増配している企業で構成
- ・ 生活必需品など**景気に左右されにくい銘柄(ディフェンシブ株)の割合が多い**
- ・ 均等加重で各銘柄を組み入れるため、**特定銘柄の株価変動によりパフォーマンスが左右されにくい**
- ・ **基準を満たさなくなった企業は除外され、年に1回新たに基準を満たした企業を追加**




ファンドの設定・運用は


りそなアセットマネジメント

S&P500指数との違いを理解し、S&P500配当貴族指数の魅力を確認！

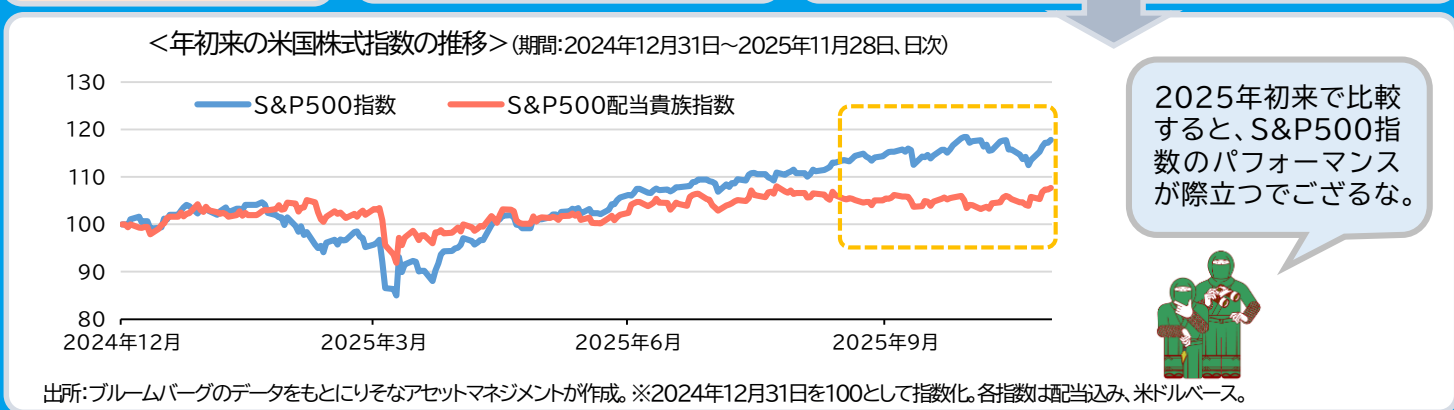
違い①
パフォーマンス特性




S&P500指数は2025年初から堅調な推移をしているよね。



そうだね。2025年に入ってトランプ関税ショックの影響で下落する局面はあったけど、その後は回復。市場最高値を更新するなど、堅調に推移しているネ。



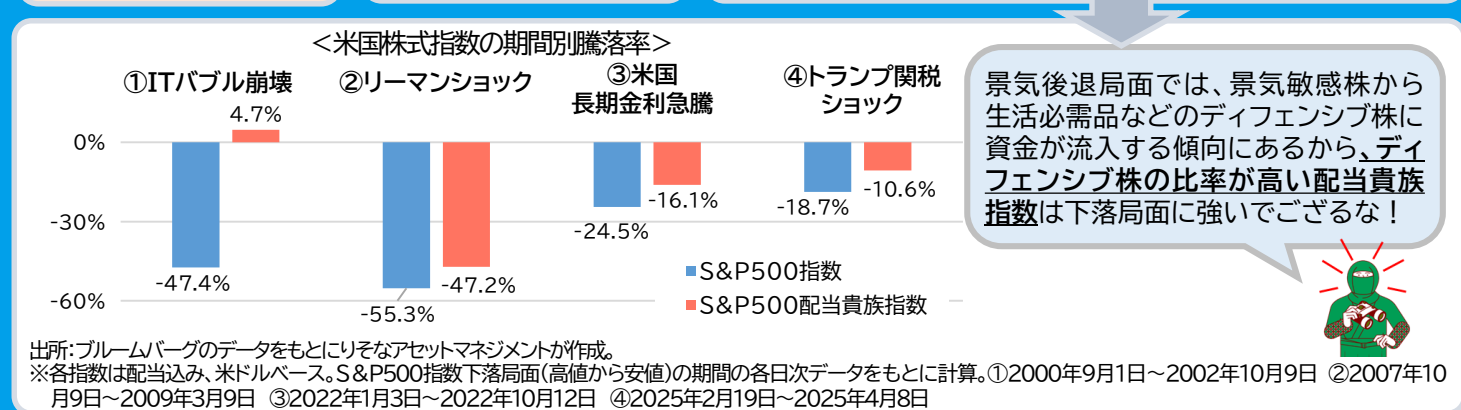
違い③
下落耐性の強さ



配当貴族指数はどんな強みがあるの？



25年以上連続増配している優良企業で構成されているから株式市場が悪化する局面での下落耐性の強さがあるんだヨ。言わば「米国の優等生」銘柄で構成された指数なんだヨ。



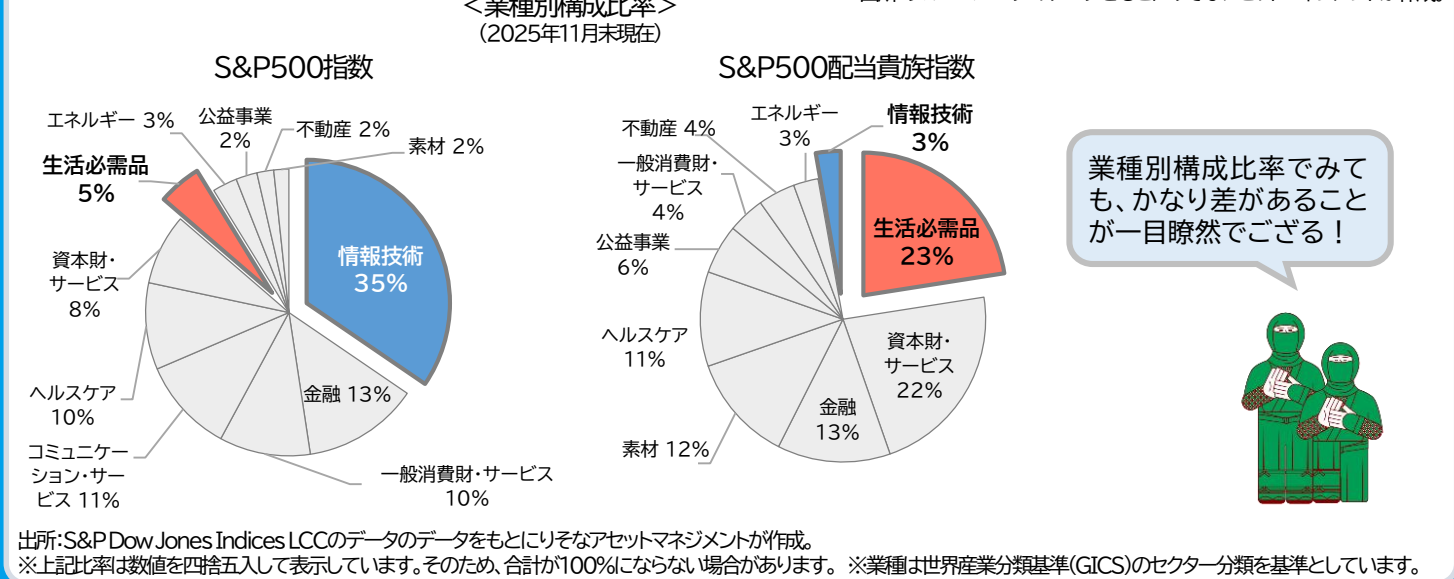
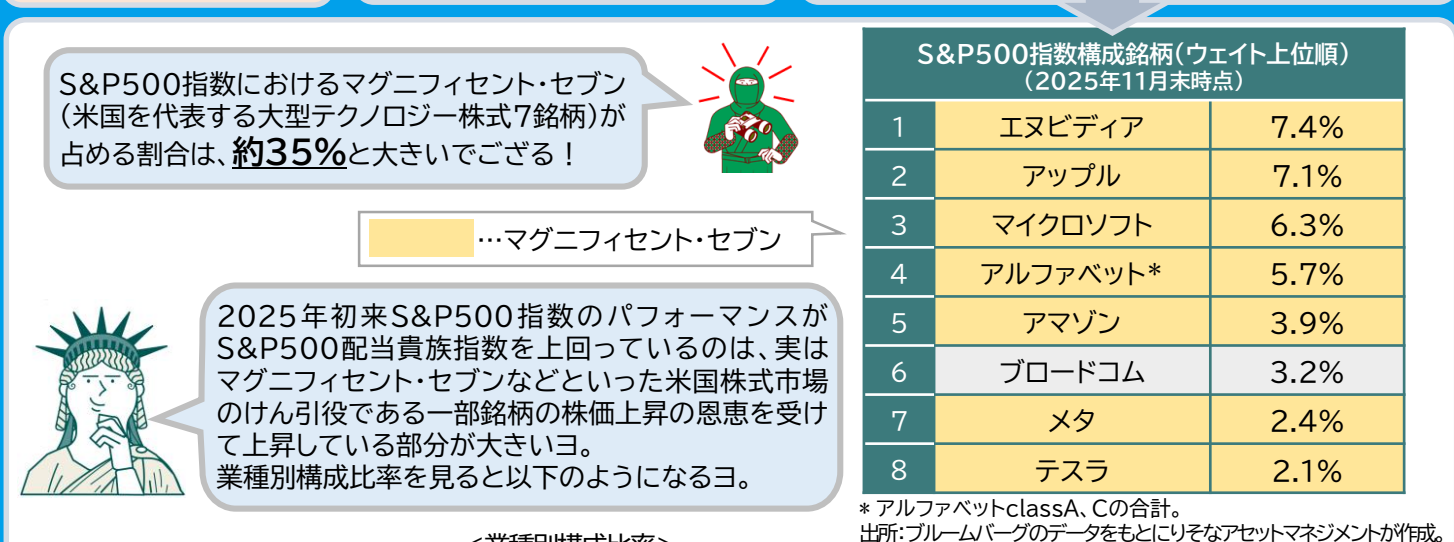
違い②
構成銘柄




なんで同じ米国の株式指数なのにパフォーマンスに開きがあるの？



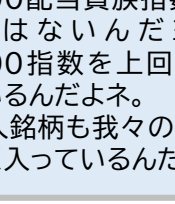
いい質問だね！S&P500指数の特徴を思い出してみてヨ。S&P500指数はウェイトの大きい銘柄の影響を受けやすい指数だったよネ。



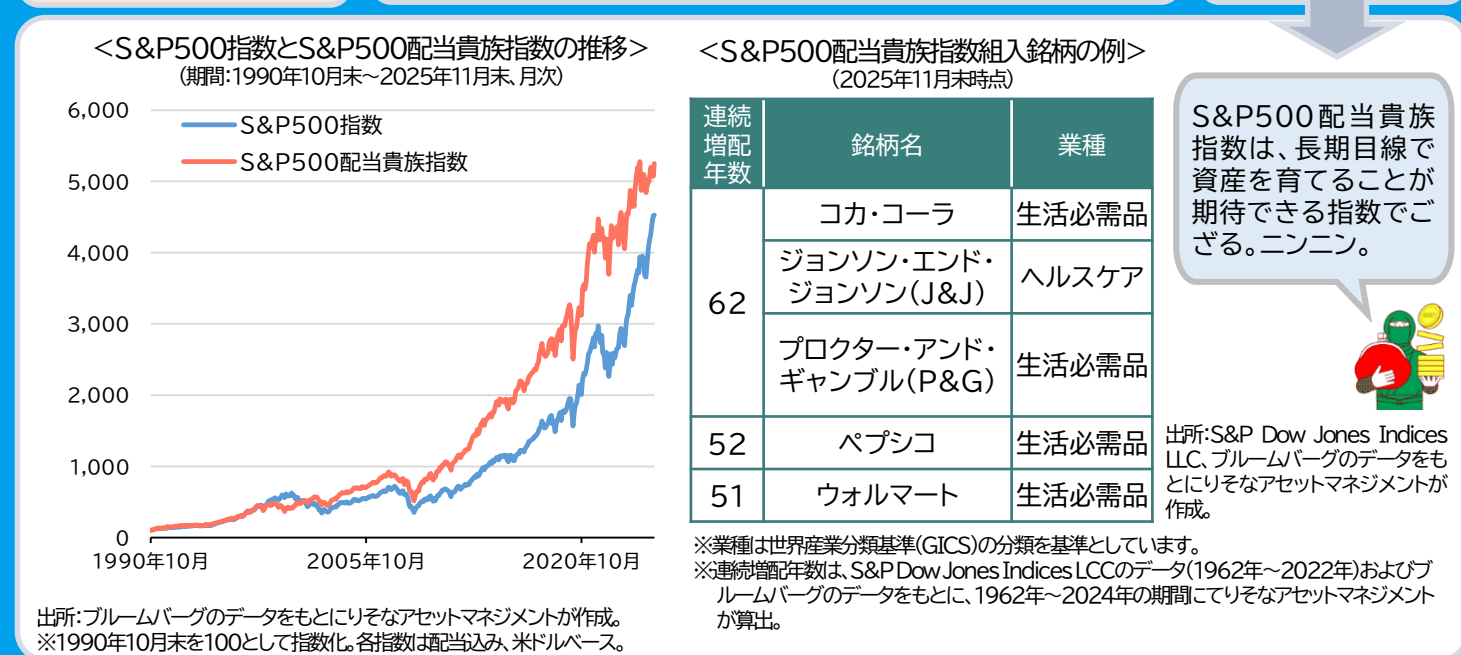
違い④
長期投資で本領発揮



S&P500配当貴族指数の魅力は下落耐性だけではないんだヨ。長期においてS&P500指数を上回るパフォーマンスとなっているんだよネ。また組入銘柄も我々の生活に身近な優良企業が多く入っているんだヨ。



そうなんだ…スゴイ…





S&P500配当貴族指数、かなりイイかも！！



伝わってよかったヨ！S&P500配当貴族指数に連動した投資成果を目指す「**りそな米国株式配当貴族インデックス**」で長期投資をしていきましょうネ！

りそな米国株式配当貴族インデックス
（年1回決算型）／（年4回決算型）
追加型投信／海外／株式／インデックス型

NISA対象